

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	二級河川 沼田川水系 沼田川 河川激甚災害対策特別緊急事業に伴う設計業務委託
事業名 または 工事名	二級河川 沼田川水系 沼田川 河川激甚災害対策特別緊急事業に伴う設計業務委託
調査目的及び調査対象	河川 構造物基礎

ボーリング名	NoBor. 1	調査位置	広島県三原市本郷町	北緯	34° 24' 1.9506"
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所	調査期間	2021年 6月 19日 ~ 2022年 6月 30日	東経	132° 59' 43.2857"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
ア		コ		ア	
確定者		ボーリング責任者			
孔口標高	T. P. 7.86m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	10.45m	地盤勾配	鉛直 90° 0°	使用機種	東邦地下工機 D1-B58型
		エンジン	ヤンマー-NFD13	ポンプ	東邦地下工機 BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記	標準貫入試験						試験採取	室内位置試験	削孔月日									
											深度-N値図		N	深	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量				50回の貫入量	自沈時の貫入量	深	試験採取番号	試験方法				
											0	10	20	30	40	50	値 (m)											
1			シルト質砂	シルト質砂		茶	rd1		完新世	盛土 細砂を含む砂よりなる砂は細~中砂主体である 含水は少ない	3.05						0.65	1	1	1	3	300						
2			礫混じりシルト質砂	礫混じりシルト質砂	砂質土	暗灰	rd2		更新世	氾濫性堆積物 細砂~粗砂よりなる全体的に細砂分が混在している 20mm以下の小礫も含む GI-3.4~3.5mに土着片混入する GI-4.5mおよび5.7m付近はシルト状	3.20						3.20	1	1	1	2	300						
3	4.36	3.50																1.45	1	1	1	2	300					
4																		2.15	1	1	1	2	300					
5																		2.45	1	1	1	2	300					
6																		3.15	1	1	2	4	350					
7	0.66	7.20																3.50	2	3	2	7	300					
8																		4.15	2	3	2	7	300					
9																		5.15	1	1	2	2	300					
10	-2.59	10.45																5.45	1	2	2	5	300					
																		6.15	1	2	2	5	300					
																		6.45	1	2	2	5	300					
																		7.15	4	5	4	13	300					
																		7.45	4	5	4	13	300					
																		8.15	4	5	6	15	300					
																		8.45	4	5	6	15	300					
																		9.15	6	4	8	18	300					
																		9.45	6	4	8	18	300					
																		10.15	8	3	8	19	300					
																		10.45	8	3	8	19	300					